

明が行なわれ審議の結果これを承認。

第5号議案：名誉会員推せん件。

審議の結果下記のとおり承認。

(1) 前会長：豊田英二，荒牧寅雄，
新山春雄の各氏。

(2) 功勞者として梅原半二氏。

(3) 海外では P. Köessler, L. Raymond の両氏。

▶第23回通常総会

昭和44年5月20日(火) 10:00~11:10。東京「東条会館」において開催。

出席会員：67名。

委任状提出会員：1,846名。

(出席会員数ならびに委任状提出会員数を報告，定款第18条の定めるところにより第23回通常総会が成立したことを報告)

議事：斉藤会長議長となりつぎの議案を審議した。

第1号議案：昭和43年度事業報告の件。

稲川担当理事より事業報告が行なわれ異議なく確認された。

第2号議案：昭和43年度決算報告の件。

河原担当理事より決算について一般会計，出版会計，研究会計および創立20周年記念事業会計の中間報告が行なわれ，いずれも異議なく確認された。

つぎに，白井監事より決算について監査の結果，適正である旨の報告が行なわれた。

第3号議案：昭和44年度事業計画の件。

高橋担当理事より事業計画について説明が行なわれ確認された。

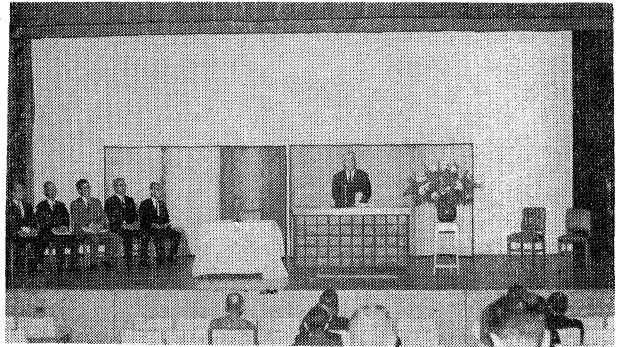
第4号議案：昭和44年度予算に関する件。

河原担当理事より予算案について一般，出版，研究会計別に説明があり確認された。

第5号議案：名誉会員推せん件。

本案，議長より詳細説明があり下記のとおり確認された。

通常総会会場，斉藤会長あいさつ，左側から副会長稲川，高橋，河原の各担当理事と白井監事。



(1) 前会長：豊田英二，荒牧寅雄，
新山春雄，五十嵐正の4氏。

(2) 功勞者：梅原半二氏。

(3) 海外：P. Köessler, L. Raymond の両氏。

▶第19回自動車技術会賞授賞式

昭和44年5月20日(火) 11:20~12:00。東京「東条会館」において開催。

斉藤会長のあいさつの中の，田中敬吉審査委員長から審査経過報告が行なわれ学術賞3，技術賞1の授賞が行なわれた。

<学術賞>

ガソリン機関の混合比のばらつきに関する研究

金 栄吉君 (東京大学生産技術研究所)
(授賞の理由)

燃焼室内の火炎の電氣的等価抵抗値などの統計的処理と高速型サンプル弁による燃焼ガス分析などから自動車用ガソリン機関のサイクルごとおよびシリンダごとを明らかにした。また，この手法によつて混合比のばらつき状態に影響をおよぼす要因を調べ，すべてのサイクルおよびシリンダにおいて良好な燃焼をえるための条件に関する示唆を与え，排気清浄化対策に有益な資料を提供した。

(略 歴)

昭和13年3月25日生れ。昭和35年東京都立大学工学部機械工学科卒業。同年朝鮮学園奉職。昭和36年退職後東京大学生

産技術研究所に入所，現在にいたる。

<学術賞>

自動車衝突時の乗員挙動に関する研究
古庄宏輔君 (ダイハツ工業・研究部)
(授賞の理由)

自動車の衝突時における乗員の挙動を力学モデルを用いたシミュレーションにより，理論的に解析を行ない乗員保護のための諸条件を明らかにして自動車乗員の安全性向上に貢献した。

(略 歴)

昭和29年大阪大学工学部精密工学科卒業。昭和30年ダイハツ工業(株)入社。昭和42年自動車の安定性操縦性の研究で大阪大学から工学博士の学位を授与する。昭和43年同社研究部主査。

<学術賞>

自動車の対壁衝突変形機構に関する研究

三浦 登君 (日産自動車・第1設計部)
川村敏一郎君 (")
(授賞の理由)

自動車の衝突時における車両各部の強度ならびに変形機構の衝突特性におよぼす影響を簡単な力学モデルを用いて解析と実車試験とから明らかにするとともに，衝突に対する車両設計法を確立し自動車の安全性に寄与した。

(略 歴)

三浦 登君：昭和10年2月1日生れ。昭和32年東京大学工学部機械工学科卒業。同年日産自動車入社，同社第1設計部第1車両設計課員。

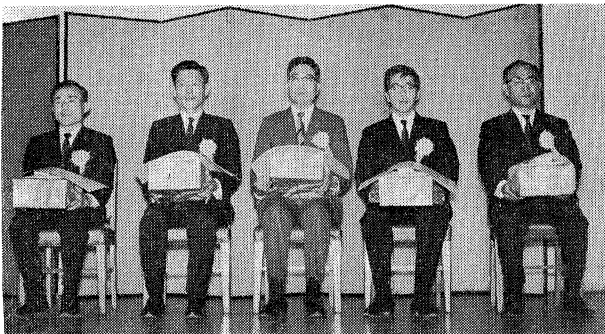
川村敏一郎君：昭和15年12月8日生れ。昭和39年東京大学工学部航空工学科卒業。日産自動車へ入社，第1設計部第1車両設計課員。

<技術賞>

標準化活動を通じ自動車技術の進歩向上に寄与した永年の実績

三浦光男君 (いすゞ自動車)
(授賞の理由)

永年にわたり JASO, JIS そのほか自動車関係の諸規格の制定に参画し一貫し



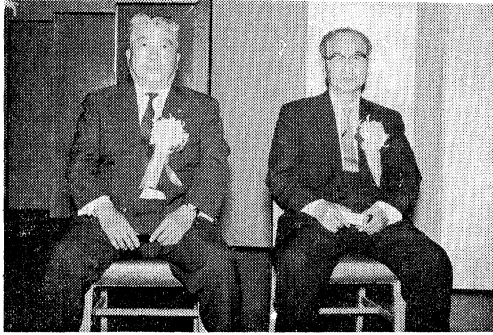
第19回自動車技術会賞授賞式
左から金 栄吉，
古庄宏輔，三浦
登，川村敏一郎，
三浦光男の受賞者
諸君

た規格理念にもとづいて規格の制定、普及および実施に努力し、自動車の標準化活動を通じて自動車技術向上に貢献した。
(略歴)

昭和8年自動車工業(いすゞの前身)会社入社。研究部、研究管理部の課長を務め、昭和41年設計企画室試作室長、昭和44年大型車販売本部特装部長。

▶春季大会懇親会

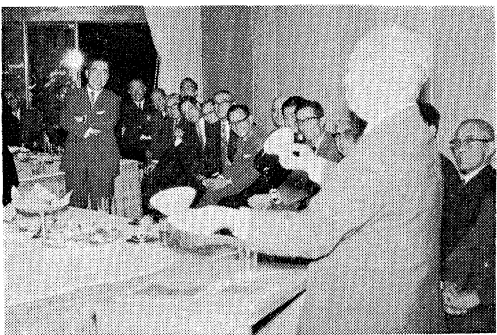
昭和44年5月20日(火) 18:00~19:30 東条会館において開催。



名誉会員に推せんされた新山春雄、梅原半二君



懇親会席上で名誉会員章を受ける浅原、前田、小林的諸君。



懇親会席上で手品を演ずる田中常三郎君。満場拍手と笑いが出る。

齊藤会長をはじめ50余名にのぼる出席者をえて盛会裡に終了した。

▶昭和44年春季学術講演会

昭和44年5月20日(火) 13:00~18:00と翌5月21日(水) 9:00~17:30にわたり「東条会館」において開催され30の講演が行なわれた。

▶昭和44年春季大会見学会

昭和44年5月22日(木) 6班にわかれて見学会が開催された。

第1班: 関東自動車工業・東富士工場

第2班: 日産自動車・追浜工場

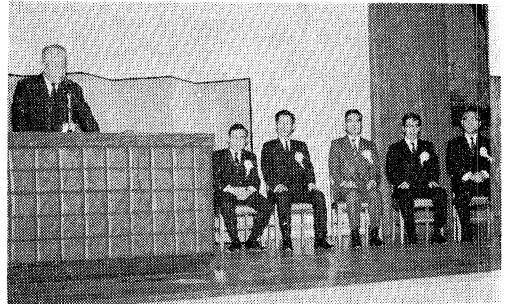
第3班: 厚木自動車部品、日産車体工場

第4班: 日産ディーゼル工業・上尾工場

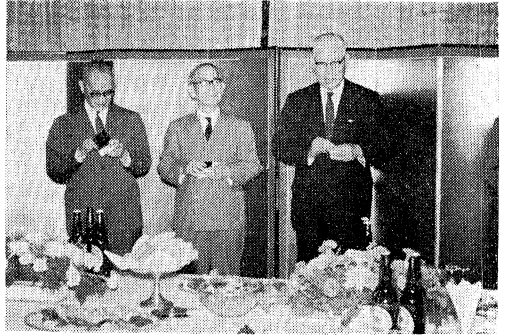
第5班: トヨタ自動車工業・高岡工場、トヨタ車体・富士松工場

第6班: 日本電装・安城工場、荒川車体工業

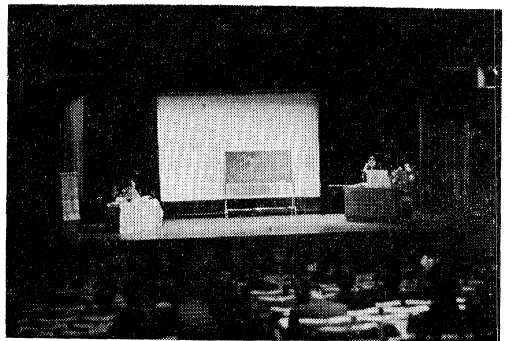
第7班: 岡崎三菱自動車教育センター、東興工業



自動車技術会賞授賞式であいさつする斎藤会長。右側は受賞者諸君。



名誉会員章を手にする左から川越、小林、前田の諸君。



講演会場。演壇は亙理教授、座長は平尾教授。